

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年12月16日 (2010.12.16)

【公開番号】特開2009-116403(P2009-116403A)
 【公開日】平成21年5月28日 (2009.5.28)
 【年通号数】公開・登録公報2009-021
 【出願番号】特願2007-285405(P2007-285405)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)
 G 0 6 F 12/00 (2006.01)
 G 0 6 T 1/00 (2006.01)
 G 0 6 F 3/048 (2006.01)
 H 0 4 N 5/76 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 1 7 0 B
 G 0 6 F 12/00 5 1 5 B
 G 0 6 T 1/00 2 0 0 E
 G 0 6 F 17/30 3 8 0 F
 G 0 6 F 3/048 6 5 6 A
 H 0 4 N 5/76 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成22年11月1日 (2010.11.1)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画像を、時間軸を持つ表示領域に表示する画像表示装置であって、
複数の画像を、1つ以上の画像を含むクラスタに分類する第 1 の分類手段と、
前記第 1 の分類手段により分類されたクラスタ間の撮影日時の差を計算する計算手段と

、
前記第 1 の分類手段により分類されたクラスタを、前記計算手段により計算された撮影
日時の差に基づいて 1 つ以上のクラスタを含むノードに分類する第 2 の分類手段と、

ユーザの操作に応答して、撮影日時の差を設定する設定手段と、

前記設定手段により設定された撮影日時の差に基づいて、前記第 2 の分類手段により分
類されたノードの中から表示対象ノードを決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された表示対象ノードに属する画像の撮影日時と前記表示領域
の時間軸とに基づいて当該表示領域を分割し、前記表示対象ノードに割り当てる割り当て
手段と、

前記表示対象ノードに属する画像を、前記割り当て手段により割り当てられた表示領域
に配置して表示する表示手段と、を備えることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】

前記表示手段は、所定サイズ以上の表示サイズで前記表示対象ノードに属する画像を表
示し、

前記表示対象ノードに属する全ての画像を前記割り当て手段により割り当てられた表示
領域に表示できない場合に、ユーザに通知を行う通知手段をさらに備えることを特徴とす

る請求項 1 に記載の画像表示装置。

【請求項 3】

前記決定手段は、前記第 2 の分類手段により分類されたノードごとに前記表示領域を分割して仮想の表示領域を割り当て、前記ノードに属する画像を所定サイズ以上の表示サイズで表示した場合に、当該ノードに属する画像のうち表示不可能な画像の数に基づいて、前記表示対象ノードを決定することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像表示装置。

【請求項 4】

前記表示手段は、前記割り当て手段により表示対象ノードに割り当てられた表示領域のサイズと、当該表示対象ノードに属する画像の数とに基づいた表示サイズで前記画像を表示することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示装置。

【請求項 5】

複数の画像を、時間軸を持つ表示領域に表示する画像表示方法であって、

第 1 の分類手段が、複数の画像を、1 つ以上の画像を含むクラスタに分類する第 1 の分類ステップと、

計算手段が、前記第 1 の分類ステップにより分類されたクラスタ間の撮影日時の差を計算する計算ステップと、

第 2 の分類手段が、前記第 1 の分類ステップにより分類されたクラスタを、前記計算ステップにより計算された撮影日時の差に基づいて 1 つ以上のクラスタを含むノードに分類する第 2 の分類ステップと、

設定手段が、ユーザの操作に応答して、撮影日時の差を設定する設定ステップと、

決定手段が、前記設定ステップにより設定された撮影日時の差に基づいて、前記第 2 の分類ステップにより分類されたノードの中から表示対象ノードを決定する決定ステップと、

割り当て手段が、前記決定ステップにより決定された表示対象ノードに属する画像の撮影日時と前記表示領域の時間軸とに基づいて当該表示領域を分割し、前記表示対象ノードに割り当てる割り当てステップと、

表示手段が、前記表示対象ノードに属する画像を、前記割り当て手段により割り当てられた表示領域に配置して表示する表示ステップと、を備えることを特徴とする画像表示方法。

【請求項 6】

前記表示ステップでは、所定サイズ以上の表示サイズで前記表示対象ノードに属する画像を表示し、

通知手段が、前記表示対象ノードに属する全ての画像を前記割り当てステップにより割り当てられた表示領域に表示できない場合に、ユーザに通知を行う通知ステップをさらに備えることを特徴とする請求項 5 に記載の画像表示方法。

【請求項 7】

前記決定ステップでは、前記第 2 の分類ステップにより分類されたノードごとに前記表示領域を分割して仮想の表示領域を割り当て、前記ノードに属する画像を所定サイズ以上の表示サイズで表示した場合に、当該ノードに属する画像のうち表示不可能な画像の数に基づいて、前記表示対象ノードを決定することを特徴とする請求項 5 または 6 に記載の画像表示方法。

【請求項 8】

前記表示ステップでは、前記割り当てステップにより表示対象ノードに割り当てられた表示領域のサイズと、当該表示対象ノードに属する画像の数とに基づいた表示サイズで前記画像を表示することを特徴とする請求項 5 に記載の画像表示方法。

【請求項 9】

コンピュータを、請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像表示装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記課題を解決するために、本発明の画像表示装置は、複数の画像を、時間軸を持つ表示領域に表示する画像表示装置であって、複数の画像を、1つ以上の画像を含むクラスタに分類する第1の分類手段と、前記第1の分類手段により分類されたクラスタ間の撮影日時の差を計算する計算手段と、前記第1の分類手段により分類されたクラスタを、前記計算手段により計算された撮影日時の差に基づいて1つ以上のクラスタを含むノードに分類する第2の分類手段と、ユーザの操作に応答して、撮影日時の差を設定する設定手段と、前記設定手段により設定された撮影日時の差に基づいて、前記第2の分類手段により分類されたノードの中から表示対象ノードを決定する決定手段と、前記決定手段により決定された表示対象ノードに属する画像の撮影日時と前記表示領域の時間軸とに基づいて当該表示領域を分割し、前記表示対象ノードに割り当てる割り当て手段と、前記表示対象ノードに属する画像を、前記割り当て手段により割り当てられた表示領域に配置して表示する表示手段と、を備える

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】